



水土里情報を活用した群馬県農業水利施設管理体制整備支援事業について紹介します。

(1/2)

今回紹介する団体: 水土里ネット赤城北ろく、水土里ネット群馬
群馬県

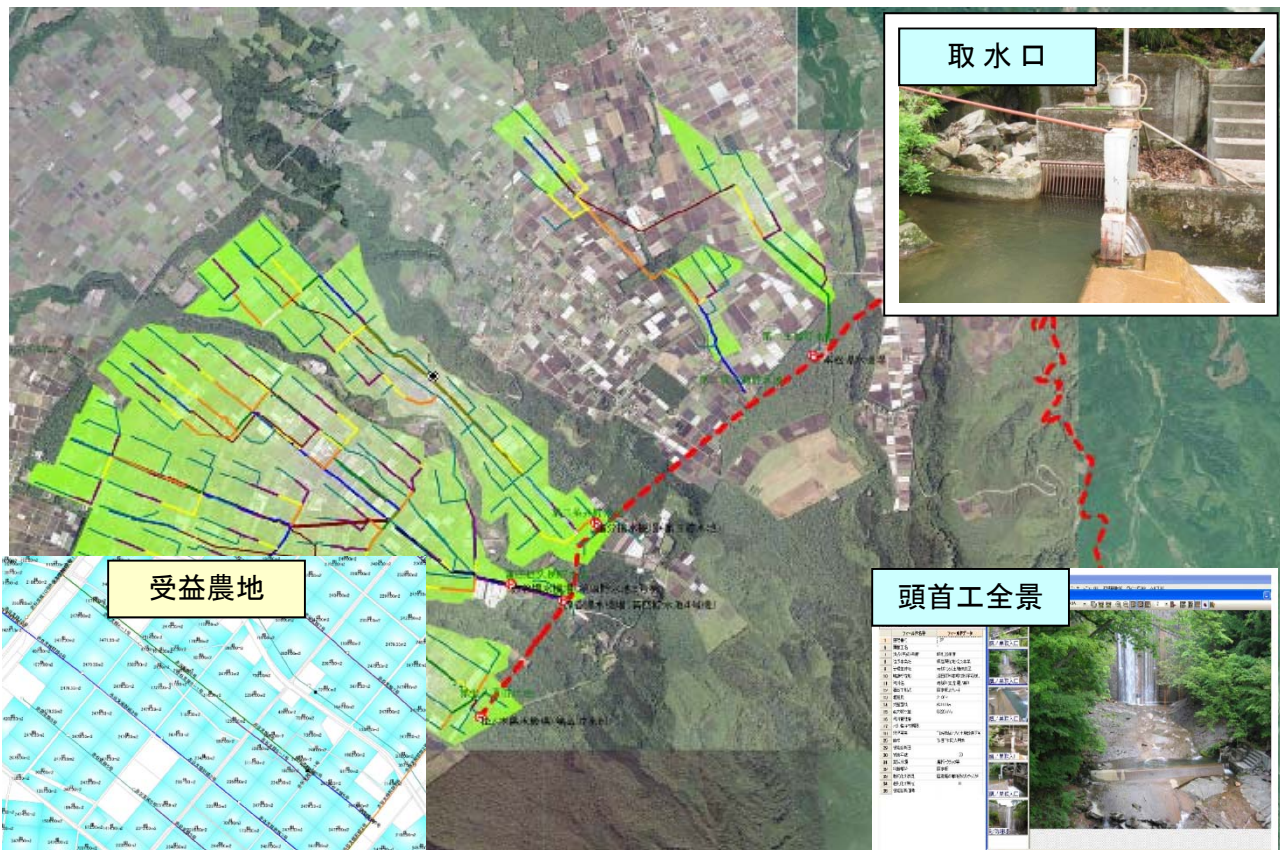
取組概要

内 容: 水土里情報利活用促進事業で整備した農地筆図・地形図・オルソ画像・農業水利施設情報を活用し、施設台帳及び維持管理計画書をデータベース化

経 緯: ①代掻き時期や台風などによる異常出水時でのゲート操作は管理担当である地元役員の経験で行なわれてきているところが大きいため、施設管理の要領が不明確であった。管理方法を次世代へ伝えていくため、操作マニュアルをデータ化する必要がある。

②また、維持管理計画書は施設整備当時の水利施設台帳をベースとして作成されており、現状を反映したものに更新する必要がある。

③県は平成22年度に農業水利施設管理体制整備支援事業(県単事業)により、施設台帳や維持管理計画書等をデータベース化。



期待される効果

- ① 水利施設の状況を把握するとともに、施設管理や操作データを整理・蓄積することで、管理手法等の次世代への継承により「誰もが操作できる体制づくり」が可能。
- ② 土地台帳や水利施設台帳の整理を進めることで、維持管理計画書の更新の基礎データとなるうえ、土地改良区運営体制の強化(賦課根拠の明確化等)が図られる。

土地台帳・水利施設台帳との連動



今後の活用予定

今後は、県内の土地改良区が抱えている課題である、維持管理計画書の更新、施設の諸元やストックマネジメントの保全対策、対策工事等のデータベース化を進めていく。

■お問い合わせ先

- 群馬県農政部農村整備課（管理指導係） 027-226-3142（直通）
- 群馬県土地改良事業団体連合会（水土里情報センター） 027-251-4105（代）
- 農林水産省農村振興局整備部設計課計画調整室（横田、柳川） 03-6744-2201（直通）